

## 令和2年度「不登校状態の子どもに寄り添った次への一步応援事業」業務委託 企画提案内容 審査基準

	審査項目	主な審査基準	配点	得点
	1 団体の組織体制	・事業を適正に実施するための組織体制を有しているか。		小計
(1)組織体制について		①提案内容を確実に履行可能な組織体制が構築されているか。 ②管理責任者が明確化されているか。	5	
(2)事業実施の基本理念・方針について		①不登校支援事業者としてふさわしい理念をもっているか。 ②本事業実施に対する強い意志や熱意、自信が感じられるか。	5	
(3)スタッフについて		①本事業を担当するスタッフの保有する資格や経歴について ②不登校支援に係る業務経験や、理解のあるスタッフを配置しているか。 ③業務を円滑かつ効果的に行うため、事業実施に必要な知識、ノウハウ、ネットワークはあるか。 ④子どもと接するスタッフとしてふさわしい人格を有するかの選定が成されているか。	5	
2 事業の実施方法 (具体性)	・独自性があるか。 ・創意工夫を凝らしているか。		小計	20
	(1)対象者の状況把握や相談助言等支援	・子どもへの有効で効果的な対応が示されているか。 (進路決定や登校、保護者との関係改善等、次への一步を踏み出すための対応)	5	
	(2)保護者、家庭全般の支援	・保護者への有効で効果的な対応が示されているか。 (進路決定や登校、子どもとの関係改善等、次への一步を踏み出すための対応)	5	
	(3)関係機関との連携	①学校、少年支援室等関係機関との連絡のとり方、報告方法や頻度について、適切かどうか。 ②独自のネットワークが構築されているか。	5	
	(4)行政との関わり	①連絡のとり方、報告方法や頻度について、適切かどうか。 ②独自のネットワークが構築されているか。	5	
3 事故・トラブル防止策	(1)同行支援において、安全管理を行っているか。 (2)トラブル等への対応	①具体的な事故防止策がとられているか。 ②マニュアルが作成されているか。 ③不測の事態への対応策がとられているか。	5	
4 個人情報の保護管理	(1)個人情報を保護するためのが十分に考えられているか。	①情報管理に対する認識について ②個人情報の保護管理がしっかりとできているか。	5	
5 経費の妥当性 (単年度)	(1)積算根拠は明確かどうか。	①積算に根拠があり、見積価格が妥当かどうか。 ②提案内容に対して、見積価格が適切かどうか。	5	
合計			50	

◆評価レベル： 特に優れている…5点、優れている…4点、普通である…3点、やや劣っている…2点、劣っている…1点

◆選定基準点数： 選定委員会の全委員の平均点35点以上